

おうちの方へ

小 / 算数 / 1年 / 数と計算 /  
おうちの方へ / 理解シート

## 数字に慣れさせるには、どうしたらよいのですか



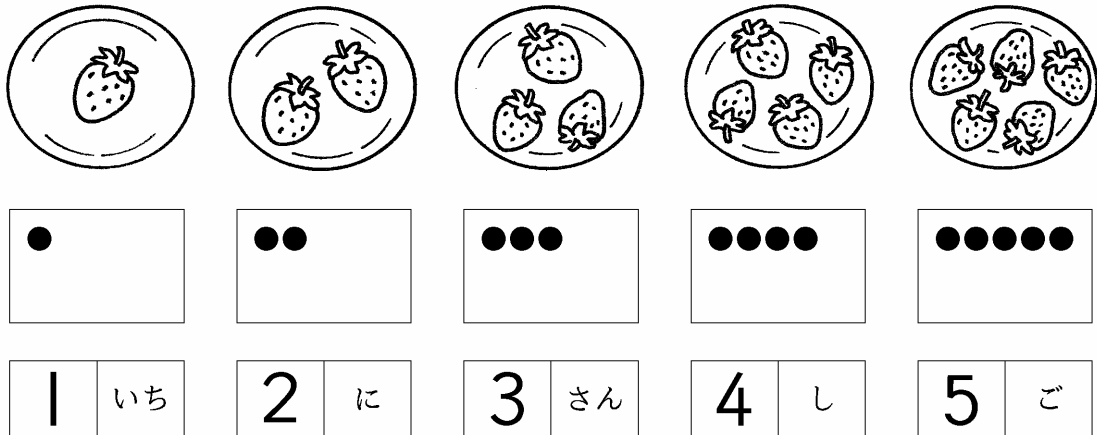
生活の場で、ものの個数と数字を結び付けて、数のイメージを形成しましょう。

1

### 数のイメージを形成しましょう。

はじめは、生活の場で、数えようとするものを指で囲んだりつかんだりして、個数を体感させましょう。

小学校では、下の図のようなものやおはじきやブロックの集まりを通して、数の勉強をしていきます。



2

### 生活の場にある、いろいろな数を活用しましょう。

台所や居間といった、家庭生活の場だけでも、数の勉強の素材はたくさんあります。

日常使っている、やかん、コップ、皿、スプーン、フォークなどの個数を通して、数のイメージをふくらませるとよいでしょう。

また、さいころのめの数は、1, 2, 3, 4, 5, 6です。すごろくなどの遊びを通して数になじむのもよいでしょう。

このほか、時計やカレンダー、テレビ、住所、新聞など、身の回りには、いろいろな数が使われていることに気づかせましょう。